

授業科目名	リハビリテーション概論	授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	中村 麻美、松田 伍央	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>リハビリテーション医療に携わっている各専門職種を対象とした入門的概論である。リハビリテーションの意味を理解し、リハビリテーションにまつわる用語を整理する。さらに、保健・医療・福祉に広く関連する各職種の連携について学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>リハビリテーションを展開するため、知識・技術を習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの定義と目的（理念）を理解できる。 2. 病気と障害について理解できる。 3. 障害および生活機能構造について説明できる。 4. リハビリテーションの諸相について理解と説明ができる。 5. 関連する各種専門職、職業内容を挙げるができる。 				
授業回数	授業内容				
第 1 回	リハビリテーションの定義と目的①				〔中村〕
第 2 回	リハビリテーションの定義と目的②				〔中村〕
第 3 回	人間活動と発達				〔中村〕
第 4 回	リハビリテーションの諸段階①（p. 115-120）				〔松田〕
第 5 回	リハビリテーションの諸段階②（p. 121-166）				〔松田〕
第 6 回	リハビリテーションの過程①				〔松田〕
第 7 回	リハビリテーションの過程②				〔松田〕
第 8 回	リハビリテーションの過程③				〔松田〕
第 9 回	病気と障害①				〔中村〕
第 10 回	病気と障害②				〔中村〕
第 11 回	リハビリテーションとノーマライゼーション				〔中村〕
第 12 回	リハビリテーションと心理①				〔中村〕
第 13 回	リハビリテーションと心理②				〔中村〕
第 14 回	疾病と外傷①				〔中村〕
第 15 回	疾病と外傷②				〔中村〕
評価方法	定期試験（50％）・課題レポート（50％）				
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 入門リハビリテーション概論（医歯薬出版）</p> <p>ICFの理解と活用（きょうされん発行）</p>				
履修上の 留意点	理論的・概念的な内容となりますが、リハビリテーション医学や専門基礎科目との関連づけや、専門科目の履修にむけての専門分野の用語の定義や整理をする。				
メッセージ	作業療法士の基礎となる分野です。講義を通じてリハビリテーションの基礎を身につけましょう。				